

鳥羽河内川治水ダム建設事業

鳥羽河内ダム



三重県

事業の概要

鳥羽河内ダムは、二級河川加茂川水系の鳥羽河内川に治水ダムとして建設するもので、加茂川水系の治水計画の一環をなすものです。

加茂川水系においては、いままでに幾度となく洪水を繰り返し、その度にたくさんの人たちを苦しめてきました。

とくに、昭和 57 年と昭和 63 年の洪水では大きな被害を受け、昭和 63 年の大洪水では家・田畑・道・橋・鉄道などが浸水し、尊い 4 名の人命が奪われました。

このため、三重県では昭和 63 年度から 5 年間で大規模な加茂川の河川改修を行いました。これまでの川を広げる工事には限界があり、これだけではまだ十分とはいえないことから、さらに流域の治水安全度を高めるために鳥羽河内川にダムを建設することとしています。

鳥羽河内ダム(流水型ダム)の目的

洪水調節

大雨の時に降った雨を上流のダムにためることで、下流に流れる水を一時的に減らし洪水を防ぎます。(計画流量 300m³/s のうち 240m³/s の洪水調節を行います。)

イメージ図



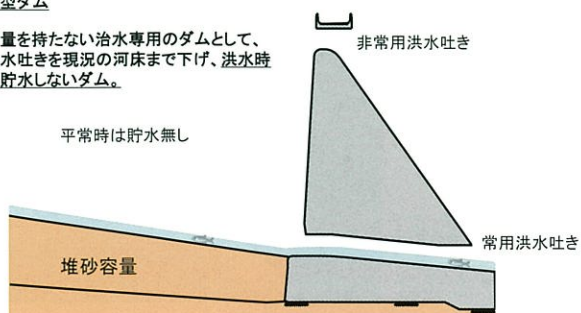
流水型ダムとは

平常時

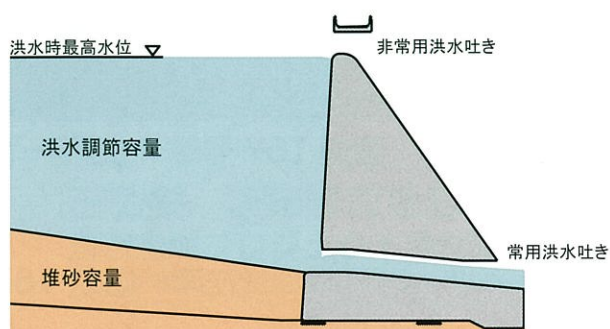
※流水型ダム

利水容量を持たない治水専用のダムとして、常用洪水吐きを現況の河床まで下げ、洪水時以外は貯水しないダム。

平常時は貯水無し



洪水調節時

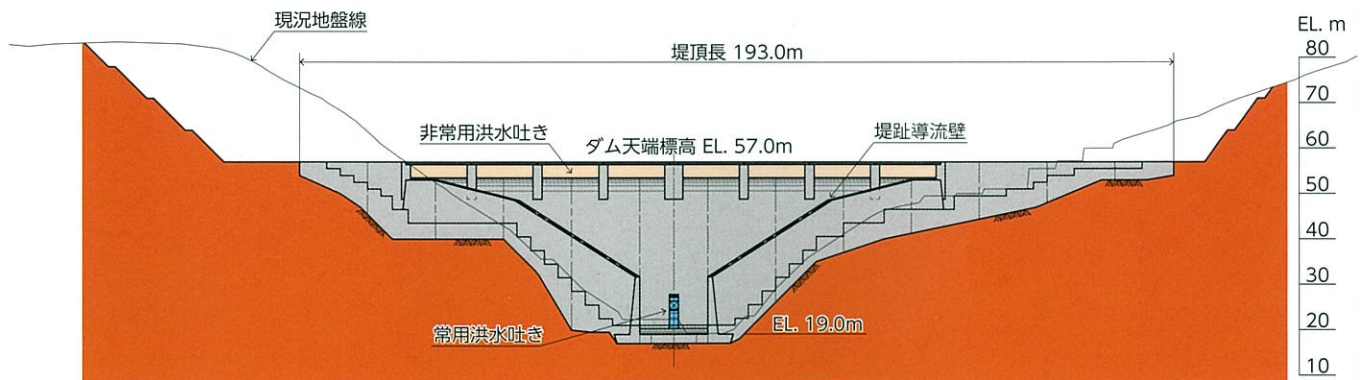


鳥羽河内ダム諸元

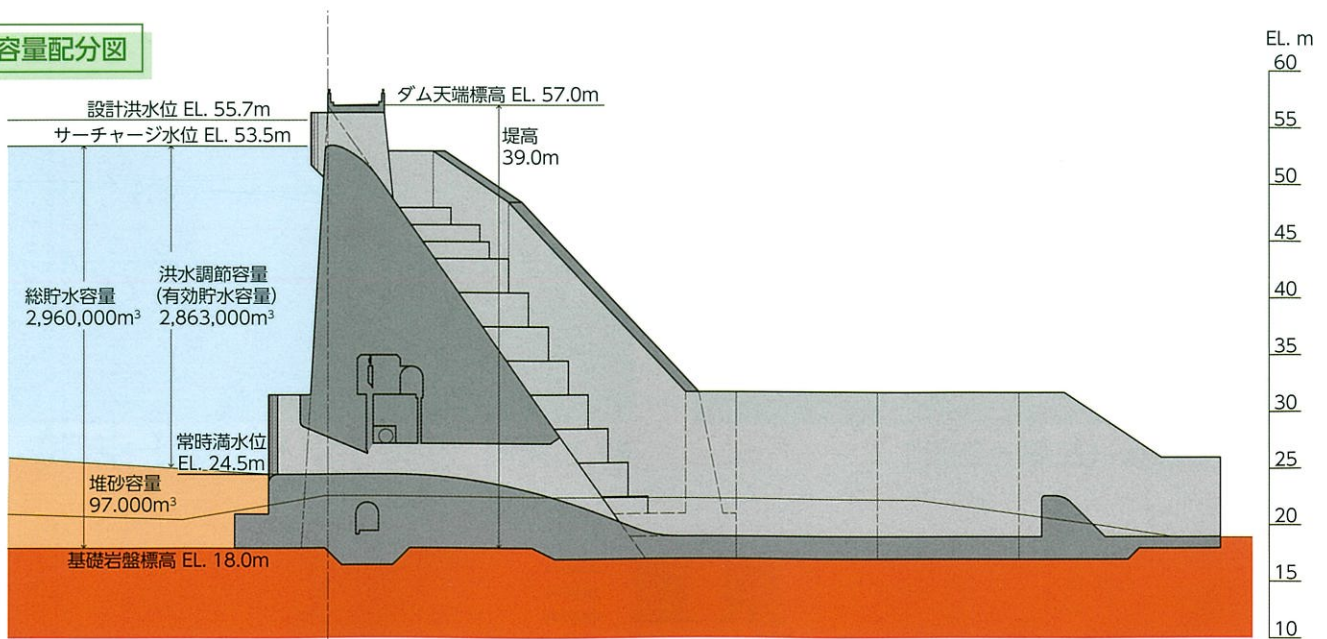
区分	項目	諸元
ダム堤体	位置	三重県鳥羽市河内町地内
	形式	重力式コンクリートダム
	堤高	39.0m
	堤頂長	193.0m
	堤体積	57,200m ³
	非越流部標高	EL.57.0m
貯水池	集水面積	11.6 km ²
	湛水面積	0.33 km ²
	総貯水容量	2,960,000m ³
	有効貯水容量	2,863,000m ³
	常時満水位	24.5m
	サーチャージ水位	53.5m
	設計洪水水位	55.7m

区分	項目	諸元	
放流設備	洪水吐き	常用洪水吐き	オリフィスによる自然調節 高さ1.80m ×幅1.80m×1門
		非常用洪水吐き	クレスト自由越流 高さ2.20m ×幅12.50m×8門
	計画高水流量	300m ³ /s	
	ダム設計洪水流量	700m ³ /s	

下流面図



容量配分図



二級河川加茂川流域概要図



集水面積
11.6km²

鳥羽河内ダム

凡例

- 主要道路
- S63浸水区域

0 500 1000 2000 3000m

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平18総複、第1098号)」

集中豪雨時の状況

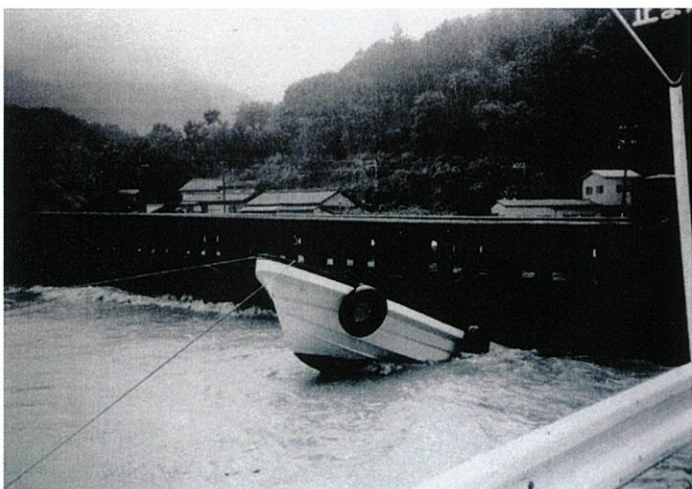
[昭和 63 年 (1988 年) 7 月 14 日集中豪雨による被害]



① 若杉町～船津町 (灰原橋 右岸→左岸)



② 若杉町～船津町 (灰原橋 橋→右岸)



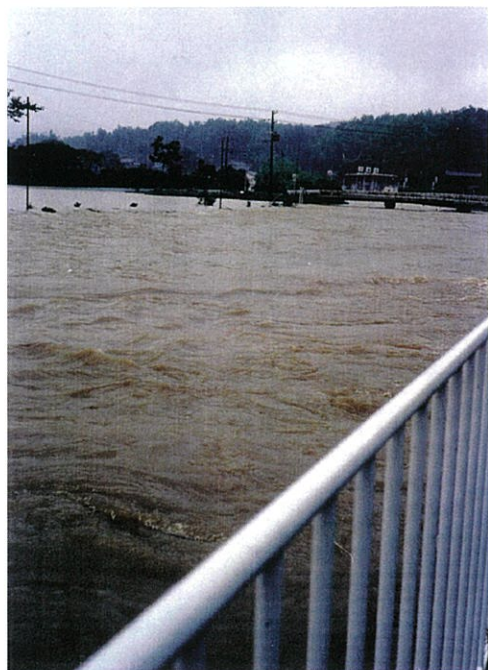
③ 船津町 浜橋 (上流→下流)



④ 若杉町～岩倉町 (右岸→左岸)



⑤ 岩倉町 (左岸 国道 167 号線 上流→下流)



⑥ 岩倉町
(左岸 国道 167 号 下流→上流)



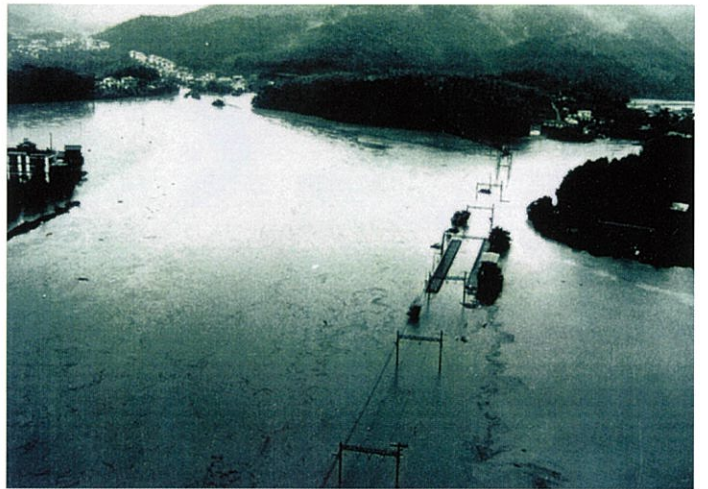
⑦ 河内町加茂川・河内川合流点・河内川溢流状況



⑧ 加茂川・河内川合流点 (下流→上流)



⑨ 加茂川・河内川合流点 (上流→下流)



⑩ 近鉄 加茂駅 (上流→下流)



⑪ 近鉄 松尾駅 (左岸→右岸)



⑫ 松尾町 (国道 167 号 鳥羽→志摩)

位置図



鳥羽市 神島灯台
美しい景観に彩られた伊勢志摩国立公園の海の玄関口・鳥羽。ミキモト真珠島や鳥羽水族館などの観光スポットがたくさんあります。



三重県志摩建設事務所

三重県 県土整備部 河川課

〒514-8570 三重県津市広明町13番地 TEL059-224-2730

三重県 志摩建設事務所

鳥羽地域プロジェクト推進室

〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3098-9 TEL0599-43-5216

2023年2月更新

